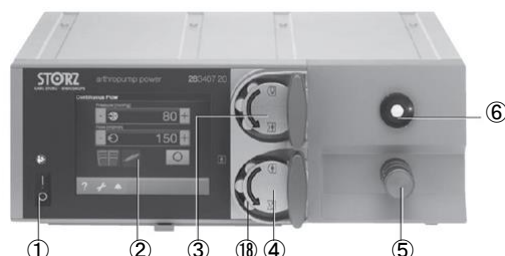


【形状・構造及び原理等】

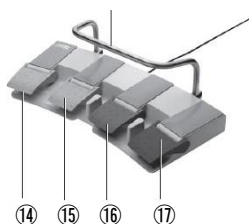
1. アースロポンプ・パワー本体
＜正面＞



＜背面＞



2. フットスイッチ

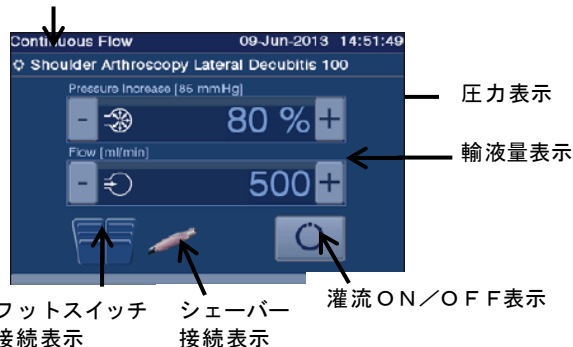


＜各部の名称、機能及び動作＞

番号	名称	機能及び動作
①	電源スイッチ	電源の投入及び切断を行う
②	TFT タッチスクリーン	本体の操作を行う
③	イリゲーションポンプ	イリゲーションチューブを接続し、灌流を行う
④	サクションポンプ	サクションチューブを接続し、吸引を行う
⑤	チューブ圧迫バルブ	サクションチューブのYピース部を接続し、吸引を行うチューブを切り替える
⑥	灌流圧トランスデューサー	イリゲーションチューブのドーム部を接続する部分で、圧力を調整する
⑦	フットスイッチコネクター	フットスイッチを接続する
⑧	シェーバーコネクター	シェーバーシステムを接続する
⑨	SCB コネクター	SCB システムと接続する
⑩	接地線コネクター	フットスイッチのモードを切り替える
⑪	電源コネクター	電源コードを接続する
⑫	ヒューズホルダー	ヒューズを格納する
⑬	USBポート (メンテナンス専用)	ソフトウェアアップグレード時に使用する
⑭	シェーバー操作ペダル (左回り)	(シェーバーモード時のみ)左回りにシェーバーを回転させる操作を行う。
⑮	シェーバー操作ペダル (右回り)	(シェーバーモード時のみ)右回りにシェーバーを回転させる操作を行う
⑯	輸液量増加ペダル	(洗浄モード時のみ)輸液量を増加させる
⑰	圧力増加ペダル	圧力を増加させる
⑱	ポンプリール	ポンプを回転させる

② TFT タッチスクリーン拡大図

設定モード表示



＜各設定モードの概要＞

本品は使用する目的や範囲に応じて、3つのの中から設定モードを選択できる。各設定モードの概要を下記に示す。

通常モード：灌流設定：10～200ml/min

※圧力増加ペダル⑰を踏むことによって、送液圧力を増加させることができる。

洗浄モード：灌流設定：150～500ml/min

※輸液量増加ペダル⑯を踏むことによって、輸液量を増加させることができる。

※圧力増加ペダル⑰を踏むことによって、送液圧力を増加させることができる。

シェーバーモード：灌流設定：50～500ml/min

※シェーバー操作ペダル(左回り)⑭を踏むことによって、左回りにシェーバーを回転させる操作を行う。

※シェーバー操作ペダル(右回り)⑮を踏むことによって、右回りにシェーバーを回転させる操作を行う。

※圧力増加ペダル⑰を踏むことによって、送液圧力を増加させることができる。

＜作動・動作原理＞

本品は、フットスイッチを操作することにより、内蔵のモーターが回転することでポンプが作動し、接続しているイリゲーションチューブを通して、生理食塩水を体腔又は体内腔又は管腔へ送り込む。

＜電気的定格及び分類＞

電源電圧：100V
電源周波数：50/60Hz
定格電流：0.4A
電撃に対する保護の形式：クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度：BF形装着部
水の侵入に対する保護の程度：IPX1

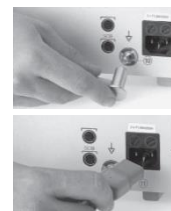
【使用目的又は効果】

本品は、適切な内視鏡及びその付属品と共に使用し、体腔又は体内腔又は管腔の内視鏡による観察を容易にするために、送水することを目的とした内視鏡装置である。

【使用方法等】

1. 使用前

(1) 接地線コネクター⑩に接地線を接続し、接地を確実にする。



(2) 電源コードを本装置の電源コネクター⑪に接続し、医用電源コンセントに接続する。

- (3) フットスイッチをフットスイッチコネクタ⑦に接続する。



- (4) シェーバーシステムに接続する場合、シェーバーコネクタ⑧に接続する。



- (5) SCBIに接続する場合、SCBケーブルをSCBコネクタ⑥に接続する。



- (6) 電源スイッチ①を入れる。

- (7) イリゲーションポンプ③のロックを解除する。



- (8) イリゲーションチューブのドーム部を灌流圧トランスデューサー⑥に接続する。



- (9) イリゲーションポンプ③にイリゲーションチューブを接続し、ロックする。



- (10) イリゲーションチューブの一端を灌流機器に、もう一端を灌流バッグに接続する。

- (11) サクションポンプ④のロックを解除する。



- (12) サクションポンプ④にサクションチューブを接続し、ロックする。
(13) サクションチューブの一端を吸引機器に、もう一端を廃液ボトルに接続する。

- (14) チューブ圧迫バルブ⑤にサクションチューブのYピース部をしっかりと押し入れる。



2. 使用中

- (15) T F Tタッチスクリーンを操作し、モードの設定（通常、洗浄、シェーバー）や圧力や輸液量の調整を行う。輸液量および圧力の増加は、フットスイッチの輸液量増加ペダル⑬および圧力増加ペダル⑭によっても行うことができる。
(16) シェーバーシステムと接続する場合、シェーバーモードを選択することができ、フットスイッチのシェーバー操作ペダル（左回り）⑭及びシェーバー操作ペダル（右回り）⑮を操作することによって、シェーバーを操作することができる。

3. 使用後

- (17) 電源スイッチ①を押し、電源をOFFにする。
(18) 使用前と逆の手順を行い、接続を外す。
(19) 使用したチュービングセットおよび灌流バッグ、廃液ボトルを速やかに廃棄する。

本品で使用するチュービングセットは下記のとおりである。

販売名：単回使用チュービングセット

届出番号：13B1X00106000400

製造販売業者名：カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社

**【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 機器が破損する恐れがあるため、ポンプチューブに水を流さない状態での空回しは行わないこと。
2. 可燃性や爆発性のある薬品、またはその混合物を使用する際には離れた場所に設置すること。
3. 水がかかる場所、高温多湿の場所、ホコリの多い場所、振動・衝撃や強磁界のある場所に設置しないこと。
4. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
5. 機器は次回の使用に支障がないように必ず清掃すること。その際、機器の表面を中性洗剤、または殺菌剤を含んだ布で拭いて清掃すること。その際機器の中に洗剤が入らないように注意すること。
6. 清掃後はよく乾燥させること。
7. ポンプが回転している際に、ポンプリールに触れないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光やホコリ、あるいは塩分や硫黄分を含んだ空気などによって悪影響を受けない場所に保管すること。
3. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動する事を確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社

TEL：03-6380-8622

製造業者：KARL STORZ SE & Co. KG（カールストルツ社）

国名：Germany

添付文書番号：KSTJ - A43